

全日本ラージボール卓球選手権大会および 全国ラージボール卓球大会茨城県予選会に おける代表選手選考基準

(目的)

第1条 この基準は、全日本ラージボール卓球選手権大会および全国ラージボール卓球大会(以下「本大会」という。)に参加希望する選手から茨城県代表選手を選抜するために定める。

(参加条件)

第2条 この予選会への参加条件は、次のとおり定める。

- ①参加選手は、本大会が開催される年度の(公財)日本卓球協会登録者であること。
- ②参加種目は、本大会開催年度の翌4月1日時点で当該年齢に達していること。
- ③本大会参加申込み締切日まで引き続き県内に居住、または勤務していること。
- ④上記条件を満足する選手は、シングルス、混合ダブルスの両種目参加できる。
- ⑤混合ダブルスのパートナーは、茨城県卓球連盟登録者であること。
- ⑥茨城県卓球連盟代表選手となった場合は、本大会に必ず参加すること。
病気・ケガ等で参加できなくなった場合は、速やかにラージボール部に届け出ること。
- ⑦選手は、全日本ラージボール卓球選手権大会または全国ラージボール卓球大会のいずれか1大会に参加できる。
- ⑧全日本ラージボール卓球選手権大会のシングルスベスト8、混合ダブルスベスト4に入賞した選手は、全国ラージボール卓球大会に参加できない。
ただし、全日本ラージボール卓球選手権大会混合ダブルスベスト4入賞者でペアを解消した選手は、翌年度の全国ラージボール卓球大会に出場できる。
- ⑨上記条件の他は、日本卓球協会が定めた実施要項による。

(選考基準)

第3条 この予選会により茨城県卓球連盟代表選手となる基準は、次のとおり定める。

- ①前年度の全日本ラージボール卓球選手権大会のシングルスベスト8、混合ダブルスベスト4に入賞した選手は、推薦(無条件参加)選手とし予選会を免除する。
- ②前年度の全国ラージボール卓球大会のシングルスベスト4、混合ダブルスベスト4に入賞した選手は、推薦(無条件参加)選手とし予選会を免除する。
- ③全日本ラージボール卓球選手権大会混合ダブルスベスト4入賞者でペアを解消した選手は、翌年度の全国ラージボール卓球大会に出場できるが推薦選手の資格を失う。
- ④推薦選手を除く各種目の代表は、予選会1位者を代表選手とする。
- ⑤各種目の代表数配分は、日本卓球協会が定めた総参加数から1位選手を差引き、その残数をSリーグ大会等で優秀な実績を残している者がいる種目および期待度に応じて茨城県卓球連盟ラージボール部が配分する。

⑥各種目別代表数の配分結果は、茨城県予選会を開始する前に参加者に書類で周知する。

⑦日本卓球協会への参加申込書記載順は、予選会の順位決定戦の結果順とする。

(選考基準の改廃)

第4条 この選考基準の改廃は、茨城県卓球連盟ラージボール部役員会で原案を作成し、茨城県卓球連盟会長の承認を得て参加選手に周知する。

付 則

この選考基準は、平成31年2月24日から実施する。